



事務所：長野県伊那市西町 5016-2 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158
 会長：唐澤敏治 副会長：田中洋 幹事：市川満貞

<p>ロータリー： 変化をもたらす</p>	<p>2017-2018 国際ロータリーのテーマ ロータリー：変化をもたらす ROTARY: MAKING A DIFFERENCE</p> <p>2017-2018 RI会長 イアン H.S. ライズリー オーストラリア (ビクトリア州)</p>	
<p>第1447回例会 平成30年5月8日(火)</p>		

■ 点 鐘 12:30

■ ソング 伊那中央ロータリー讃歌 平澤理ソングリーダー



■ 会長談話 唐澤敏治会長



家庭の太陽光発電が2019年に試練になる。発電した電気の余った分を高く買ってもらえる10年間の期限が切れ始め、2023年までに160万世帯が発電する大量の電力が買い手を失う恐れがある。買取りが終わると聞いて驚いたある男性（75才）は200万円以上をかけて太陽光パネルを設置、発電量の半分を自宅で使い残りを売電して月々の収入を得ていた。政府は2009年、家庭の太陽光パネルでつくった電気の余剰分を10年間にわたり一定価格で買い取る制度を始めた。1キロワット時当たり48円という破格の値段で電力会社に買い取りを義務付けたため、パネル関係業者は200万世帯にパネルを設置することが出来たとのことです。高額での買い取りは10年間の期間限定という条件が付いているため、期限切れを迎える家庭は2019年だけでも約53万件、2023年までには160万件になるそうです。

今現在家を新築する人の90%が太陽光発電装置を付けているとのことですが、残った電気の売却先がなければただの宝の持ちぐされになってしまいます。早急に考えなければならないことは、余った電力を備蓄し夜間自分で消費することが最良の方法ではないか。このことによって世間の景気が変わることを一番心配します。原発もダメ、火力もダメ、今電力業界に係わる我々には何を取っても良い事は一つもありません。

■ ニコニコボックス

- ◆唐澤敏治 長期連休が終わりました。交通機関、高速道路も大変なようでした。体がなまっていると思いますが心機一転がんばりましょう。
- ◆市川修次 4月に岐阜清流マラソン途中棄権したのでGWは毎日走っていました。9月の松本マラソン目指しています。おかげ様でウエストがゆるくなりました。
- ◆清水吉治 本日、高齢者運転免許の更新を無事終了しました。運転はほめられました。次回はどのようなやら。
- ◆井上修 連休前の2日に塩尻の免許センターで免許の更新を致しましたが・・・ なぜか免許証を車の屋根に載せたまま走り出し、高速で気が付きましたが時遅し。京都に行く予定があったので不携帯で運転を続けて、岐阜羽島駅に着いた頃に塩尻警察から拾得物があったと連絡。車にひかれた折れ曲がった免許証が返って来ました。不携帯の件は罪に問われませんでした。

■ 幹事報告 市川満貞幹事 幹事報告は別紙をご覧ください。

■ 委員会報告

・4月22日（日）第25回インターアクト地区研修・協議会の報告 矢野昌史地区インターアクト委員



（会場：松本市勤労者福祉センター ホスト：須坂創成高校）

1. 研修 2018～2019年度インターアクト活動について
2. ロータリーの交換留学について
 - ・ハンガリー短期留学（南安曇農業高校・文化学園長野）
 - ・フランス短期留学（伊那西高校）

3. 講演 イグムホさん（韓国）米山奨学生

◎分科会

- ①国際理解を深めるために何ができるか

事例発表・・・伊那西高校 唐澤景南さんが発表

- ②国内でできる交流活動を考えよう

事例発表・・・伊那西高校が出席

- ③インターアクト夏期合宿の運営について

◎分科会結果報告

・「ロータリーの友」5月号紹介 清水吉治会員



横組み7~13P、今月は青少年奉仕月間となっております。当クラブでも初めてこの春、伊那西の生徒さんをヨーロッパへ交換留学生を送り出しました。送り出す側受け入れる側、それぞれの本人と関係者の体験談が話されております。当クラブも今後の展開を考えると参考になることと思います。

横組み22~24P、日本、台湾ロータリー親善会議の様子が報告されています。驚くことに日本から650人参加されたとの事で、総勢1050人で6回の大会中で最も多かったようです。台湾の会員数一覧表が23Pに載せられております、日本との人口比較をして見ますとおよそ日本の2倍位の会員数を要しているようで、まさに伸び盛りの国情が解る様な気が致します。

横組み25~29P、ガバナーのロータリー・モメントでは10地区のガバナーの投稿が紹介されております。様々なロータリーのあり様とガバナーのロータリー感が参考になります。

横組み39Pの2018年2月集計クラブ数、会員数一覧表によりますと全地区で2273クラブがあり、会員総数は90819人となっております。一クラブ平均でおよそ40名となりますが、我が伊那中央RCの情勢と非常に近いものとなっております。言い換えれば都市部の会員数の比率が低いということが気になります。

縦書き31P、ロータリーアットワークで当地区松本東RCの「留学生による日本語スピーチコンテスト」が紹介されています、地区補助金を利用しているとの事です。

縦書き22~23P俳壇、歌壇、柳壇に辰野RC、飯田RCサクRCコスモスの作品が載せられております、お目通しの程。

縦組み4-8P、2820地区内土浦RCがホストを勤めた、IMでのスピーチが報告されております。つくば市役所職員塚本健二さんが、南極越冬隊員としての取り組みを話されております。派遣隊員の公募より越冬隊員としての覚悟、現地での活動が良く伝わってくるスピーチになっています。是非読んでください。

■ 地区研修・協議会の報告 (前回の続き)

⑤職業奉仕部会 池田幸平 次期職業奉仕委員長



職業奉仕委員会の目的は、ロータリー活動の根幹を成す「職業奉仕」の理念を会員とともに考え理解を深め、また互いの職業から学びを受ける場を提供し、ロータリーの魅力を高めることです。当日は3班に別れ、RLI方式により職業奉仕について意見交換が行われました。四つのテストの中で自分が重んじるのはどれか等の意見も求められました。職業奉仕を実践する方法としては、例会で各会員が自分の職業について話し、互いの職業について学び合う。地域社会での奉仕プロジェクトで職業スキルを生かす。高潔さを重んじて、仕事に取り組み、言動を通じて模範を示すことで倫理的な行動を周囲に促す。若者のキャリア目標を支援する。専門能力の開発を推奨し、指導する等です。

■ 出席報告 会員数45名 出席免除会員6名 長欠会員2名 本日出席者27名 事前メイク3名
出席率81.08% 前回出席率 修正なし

■ 理事会報告



市川満貞幹事

1. 会員の社内引継ぎについて
2. 伊那RCとの合同夜間例会プログラムについて
3. 5月の行事予定とメイクアップ扱いについて
4. その他

■ 点 鐘 13:30

次回例会
5月22日(火) 点鐘 12:30 場所 海老屋料理店
・委員会引継ぎと次年度委員会計画